

1.4 現在の日本学術振興会の研究支援について、どのような問題があると思いますか。

ID	自由記述内容	学会	年齢	性別
2	社会も必要としていないのでは	日本哲学会	63	男
20	理系への振興策に偏りすぎて人文系非常勤講師問題への認識が薄い	不明	38	女
72	わからない。	科学基礎論学会	40	男
75	研究支援が受けられる人数が少ない	科学基礎論学会	40	男
102	採用者の数が少ない（とくにPD）	表象文化論学会	30	男
107	ドクターを出しましたが「日本学術振興会の研究支援」が何であるかすら情報がありませんでした。	日本科学哲学会	45	男
111	細目が「哲学・倫理学」では粗すぎて、他分野の研究者が評価することになる。	科学基礎論学会、日本科学哲学会	40	男
118	情報格差	ハイデガー・フォーラム	36	男
120	研究期間	日本科学哲学会	34	男
121	回答者認識不足のため判断不能	ハイデガー・フォーラム	48	男
130	学会参加の旅費などは事前に計画が立てにくいので、年度によって科研費の予算が足りなかったり余ったりするので困る。臨時の申請・繰り越し・返納が可能ならいいと思う。	日本哲学会	27	女
133	PDやDCの採用に年齢制限がある	倫理学会	45	男
143	視覚的資料を用いて研究を説明する手法等は理系分野には有効であるが、文系分野には不向きであり、また、比較的当座の利益を目指す分野と思想・哲学分野とを一律に扱うべきではない。	日本哲学会	26	男
153	どの研究支援が今の自分の状況とマッチしているのかわかりづらい。	日本科学哲学会	27	女
156	額が高すぎ数が少なすぎ	日本科学哲学会	64	男
158	そもそも規模が小さい。根本的に支援の幅を大きく広げるべき。	三田哲学会	41	男
162	雇用形態が世間的に理解されにくい点	不明	37	女
166	先ず、資格ではなく、真に研究したい者が生涯、細々ながらも研究を続けられるような環境までは行かなくても、認識だけでも持って頂ければ幸いです。	科学基礎論学会	57	女
168	評価書を指導教員ではなく院生自身に書かせている研究室があり、不正が横行している	日仏哲学会	25	男
171	京都大学の信用が下がっているように思われますが、もしそうであるならば、今、真剣に研究者を目指している者にとっては、不当な扱いであるようにも思われます。また、目新しい研究が重視される傾向があると思います。	中世哲学会	25	男
172	評価・採用基準がもれていること。	中世哲学会	37	男
178	文化系は、大量の研究費を少数に支給するより、広く浅く支給したほうがよいのでは。	中世哲学会	36	男
187	PD受け入れ機関を敢えて所属大学院とは別にすることに特に意識があるとは思えないということ。	中世哲学会	31	男
190	採用後の評価がない	中世哲学会	33	女
192	副業不可の原則が問題。ポストが少ない中、予備校などのキャリア中断をさけるべく学振に応募しない例が多々ある	中世哲学会	53	女
195	一人あたりの額を減らしても受給者を増やす方がよいのではないか。	日本哲学会	49	男

ID	自由記述内容	学会	年齢	性別
199	哲学に支援し過ぎである。ほとんど意味がないのもっと全体として減額してもっと洗練すべき	哲学若手研究者フォーラム	25	男
208	一人当たりの研究費は減ったとしても、より多くの人に研究費を与えた方が良い。	哲学若手研究者フォーラム	27	女
210	学振に限らず、研究の基礎力を支える政策が構造的に弱い	社会思想史学会	59	男
211	一人当たりの支給額を減らしてもっと多くの人を採用するシステムに移行すべき。	日本倫理学会	34	男
222	学振の採用について不満があります。学振がとれるかとれないかで、研究のベースとなる生活基盤の充実に差が開きすぎると思います。もちろん私などの不採用者には実力が足りないこともあるでしょうが、選考基準は本当に曖昧です。また哲学研究(あるいは人文科学の領域)において、DC1は無意味ではないかと思えます。ほとんど業績のない修士の学生からペーパーだけの選考であり、ほとんどくじ引きに近い。その分をPDにまわすべきではないかと思えます。	日本倫理学会	30	男